

東京都立大学 次期学長予定者の決定について**1 次期学長予定者**

山下 英明（やました ひであき）（67歳）
（現 東京都公立大学法人 理事、東京都立大学 プロボスト）

2 選考理由

東京都立大学学長選考会議（以下「学長選考会議」という。）は、各学部長等の意見も聴取の上、「望ましい学長像」を策定し、それを踏まえて書類の審査及び候補者への面接を実施した。

山下英明氏は、数理科学分野の第一線で活躍する研究者として、国際的な主要ジャーナルに多数の論文を発表するなど、世界水準の教育研究活動に取り組むことにより、同分野の発展に貢献してきた。

更には、副学長やプロボストなど本学の大要職を歴任し、学内からの厚い信頼の下、その豊富な経験に裏打ちされた提案力や対話を重視した調整力を発揮し、英語による学位取得プログラム（T-GLIPs）の導入及び国際系新学部（GLIDE）の開設など、新たな取組を推進してきた。

今後、高等教育を取り巻く環境が激しく変化する中、本学が社会に不可欠な存在であり続けるため、各研究分野における研究の質を高め国際的評価を上げる取組や、性別・国籍を問わず誰もが能力を発揮できる組織づくりなど、全学一体となって変革を進めていく強い意志も有している。

これらを総合的に勘案し、学長選考会議は同氏を東京都立大学の学長にふさわしい者であるとして、学長予定者として選考した。

3 就任日・任期

2027年4月1日（任期4年：2031年3月31日まで）

4 任命

東京都公立大学法人定款第12条により、学長選考会議の選考に基づき、理事長が任命する。

5 選考経過

第1回学長選考会議（2026年6月16日）

- ・議長の選任
- ・「望ましい学長像」について検討

第2回学長選考会議（2026年7月2日から同年7月7日まで書面開催）

- ・「望ましい学長像」の素案決定

第3回学長選考会議（2026年7月10日）

- ・「望ましい学長像」などに係る各学部長等からの意見聴取

第4回学長選考会議（2026年7月24日）

- ・「望ましい学長像」の決定
- ・学長候補者の推薦日程の決定

学長候補者の推薦についての公示（2026年7月28日）

- ・推薦受付期間：2026年7月28日から同年8月27日まで

第5回学長選考会議（2026年9月1日）

- ・学長候補者の推薦結果及び学長予定者の選考スケジュール等を確認

学長候補者の公示（2026年9月2日）

第6回学長選考会議（2026年9月16日）

- ・学長候補者への面接
- ・学長予定者の選考

問合せ先
東京都公立大学法人
総務課長
連絡先（直通 042-677-2010）

東京都立大学 次期学長予定者履歴

山下 英明（やました ひであき）（67歳）

現 東京都公立大学法人 理事、東京都立大学 プロボスト

○生年月日 1959年4月3日

○年 齢 67歳

○学 歴

1982年 3月 上智大学理工学部機械工学科卒業

1987年 3月 上智大学大学院理工学研究科機械工学専攻博士後期課程修了 工学博士



○職 歴

2002年 4月 東京都立大学経済学部 教授

2005年 4月 首都大学東京大学院社会科学部経営学専攻 教授

2011年 4月 首都大学東京 大学教育センター長

2015年 4月 首都大学東京 副学長

2018年 4月 東京都立大学大学院経営学研究科経営学専攻 教授

2021年 4月 東京都公立大学法人 理事（～現在）

2025年 4月 東京都立大学 学長特任補佐

2026年 4月 東京都立大学 プロボスト（～現在）

○教育実績

グローバル人材育成入試、国際副専攻及び数理・データサイエンス副専攻の企画・立案及び立上げ
英語学位プログラム（T-GLIPs）の企画・立案及び立上げ準備

○研究実績

オペレーションズ・リサーチ^{*1}、待ち行列理論^{*2}などに係る研究

※1 社会や企業の課題に対し、数理的手法で最適な意思決定を分析する研究分野

※2 渋滞や混雑、待ち時間の仕組みを数理的に分析する研究分野

○受賞歴

2007年 日本オペレーションズ・リサーチ学会フェロー

2021年 日本オペレーションズ・リサーチ学会普及賞

○社会・学会活動

2003年 日本オペレーションズ・リサーチ学会庶務理事

2007年 日本オペレーションズ・リサーチ学会編集理事

2009年 技術士第二次試験委員

2012年 日本オペレーションズ・リサーチ学会編集理事

2015年 日本オペレーションズ・リサーチ学会副会長

2026年 電気通信大学経営協議会委員（～現在）